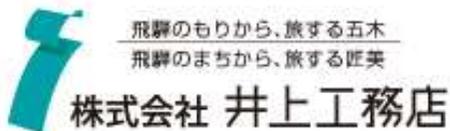


企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



飛驒のもりから、旅する五木
飛驒のまちから、旅する匠



当社施工実績
(木材を活用した木の香りが溢れる建築)



代表取締役
井上 正博

『森林を活かし、まちと人を元気にする』

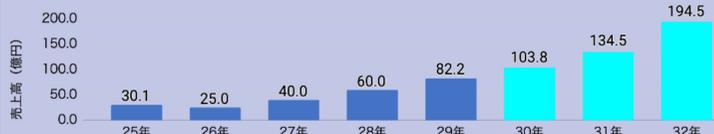
「飛驒の匠」の技術と精神を受け継ぎ、木材の価値を最大限に引き出す建築を通じて、持続可能で活気ある地域社会の創造に貢献します。

創業60年、私たちは森林と共に、建設業を通じて地域の発展に貢献してきました。今後は単に建設する「請負業者」の立ち位置だけではなく、森林を通じて様々な新価値を創造します。**売上100億円は、全国各地での森林の新価値創造を推進する実行力を得るための覚悟の証。**この成長を通じ、顧客・従業員・地域社会に新たな価値を創出し、未来への希望を育みます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

地域共創型プロジェクトを通じて、森林における価値創造とそれらの「実装のリーディングカンパニー」としての地位を確立し、2030年に売上高100億円に到達する。



課題

1. **構想の具現化:** ビジョンを体現する物理的な中核拠点が存在しない。
2. **人材育成:** 事業の急拡大を牽引する多様な専門人材の育成。
3. **スケラビリティ:** 一つモデルを構築と全国展開への規模拡大

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

1. **共創拠点の創出:** ビジョンの中核拠点『soranotani』（ホテル・全天候型遊び場、併設飲食等）を建設し、リアルな交流と実証の場を形成。
2. **小水力発電や大規模木造の全国展開:** 小水力発電EP事業や大規模木造建築事業を全国で推進し、持続的なキャッシュフローを確立。
3. **「飛驒高山」モデルの推進:** 飛驒で構築するモデルを他の地域の未来に資する施設整備を通じて、不動産価値とサステナビリティを高める事業を全国展開。

実施体制

- 【社内】
社長直轄の「企画研究室」が、グループ横断でプロジェクトを統括・推進。
- 【社外】
- 事業主である飛驒古川駅東開発(株)やsoranotaniへ入居する新設大学CoIU、その他全国で連携する戦略的パートナー、全国の行政・金融機関との共創アライアンスを基盤に事業を共同推進。
 - 国内外の建築家・専門家等トップランナーとの協働により、最新知見と連動しながら、共創を進める。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

- 本社所在地：岐阜県高山市
- 事業概要：総合建設業。林業、製材から「飛驒の匠」の技術を核とした木造建築、および小水力発電等の再生、可能エネルギー施設の設計・施工（EPC）に強みを持つ。
- 常時使用する従業員：37名（2025年5月時点）
- 現在の売上高：30億円（2025年5月期）
- 法人番号：6200001024708
- Web： <https://goboc.jp/>